

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-839-2616
	基本事業	確かな学力の育成		事業実施主体	市
	事務事業	教材研究等事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	教職員が使用する教科書及び指導書等の整備を行い、義務教育の充実を図る。				
29年度概要	教師用教科書の購入 ・小学校は、改訂年は学級数分（特別支援学級を含む）購入、翌年度以降は学級増分のみ購入 ・中学校は、改訂年は担当教員数分購入、翌年度以降は担当教員増分のみ購入 教師用教科書指導書の購入 教師用副読本の購入 ・小学校は同上 ・中学校は、改訂年は学級数分（指導書は各学年1冊）購入、翌年度以降は学級増分のみ購入 教師用副読本指導書の購入				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	市内小・中学校の教員
意図（どのような状態にしたいか）	授業内容を確実に理解し、確かな学力を育むことができるよう、一人一人の理解や習熟の程度などに応じたきめ細やかな指導を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
教師用教科書購入冊数	冊			5,194	4,619	4,619

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	高松市立小中学校教員への配布率	%	目標値			100	100	100
			実績値			100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市が設置する小中学校で教育上必要であり、本事業の実施により教育の充実が図られ、目標どおり達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	8,293	114,845	46,852	12,863
（事業費）	[円]	4,602	111,006	42,926	8,937
（職員人件費）	[円]	3,691	3,839	3,926	3,926

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
市が設置する小中学校で教育上必要であり、本事業の実施により教育の充実が図られ、目標どおり達成できた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
少人数学級や加配教員の配置などに伴い、学校現場から指導書等の必要数増の要望の精査を行い、新基準を定める必要がある。			